

学級の子ともと話しながら食べる給食が大好き



桜井市立初瀬小学校

教諭 宮本 美夕

Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 教師を目指そうと思ったのは、高校生の頃からです。小学校の担任の先生がすごく褒めてくださる方で、その先生に憧れて、私もたくさん子どもたちを褒めたいと思って先生になろうと思いました。「みゆうはいつも周りのこのことをよく考えて動く子やな〜」って褒めていただき、その当時あまり自分に自信がなかったので、そういう言葉に救われたのを今でもよく覚えています。

Q 子どもたちと過ごしていて楽しいと思う瞬間は？

A つい最近の国語の授業で、「学校生活をよりよくするために」というテーマで話し合い活動をしている時に、蛇口からジュースが出てきたらいいとか、お菓子食べられたらいいのになとか、子どもらしい意見も中には出てきて、そういう意見を聞いていると、ふふっと笑ってしまいます。

Q 今の悩みは？

A 授業が一番の悩みです。子どもたちの思考を働かせる授業作りが今一番難しいと思っています。授業の時間も限られているので、どうしても教えた方が早いって思うんですけど、学校を卒業した後も考えられる力を身に付けてほしいと思って悩みながら取り組んでいます。8人の学級で、授業に広がり生まれにくいというの悩みですが、その分一人一人と多く関わられるので、8人のクラスで良かったと思います。

休み時間に子どもと楽しく遊ぶことが大好き



王寺町立王寺南義務教育学校

教諭 北本 夏生

Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 父が中学校でサッカー部の顧問をしていて、土日に連れて行ってもらった時に父と生徒の関わりを見ていて、いいなと思いました。自分も大人になったら、サッカーを教えたいと思って先生になりたいって思ったのがきっかけです。

Q お父さんとは異なる校種ですが、小学校での勤務はいかがですか？

A 小学校、めちゃくちゃ楽しいです。忙しいイメージはあったんですけど、それ以上に子どもたちと関わる時間が長いので、毎日ドラマというか出来事があるし、それを放課後に先生方と話すのも楽しいです。

Q 10年後どんな教師になっていたたい？

A 10年後も今と変わらず、一緒に遊べる、子どもらととにかく楽しむ、いくつになってもそんな先生になりたいです。

Q 休日の過ごし方は？

A 毎週日曜日は、ボルダリングに行ってます。学生の時から続けていたフットサルが膝を怪我してしまって、ボルダリングは膝にもいいと聞いたので、ボルダリングを始めたら、はまってしまいました。



ふとした瞬間に見せる子どもの意外な一面を見つけるのが大好き



奈良市立登美ヶ丘北中学校

国語科教諭 今西 愛

Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 中学生の頃、進路で悩んでいるとき、学校の先生に、今西さんやったらその高校行けるよ、できるよと言われて、その言葉を信じて行きたかった高校に行けたという経験から、言葉って言うのは必要なきに、誰かが声を掛けるだけでその子は行動できると気づき、私自身も、そんな声を掛けられる人になりたいと思い、教師を目指しました。

Q どんな学生だった？

A 大学生の時はあがり症で1・2年生の時は、前に立つだけで震えて話せないような学生でした。先生からの印象も薄くて、積極的な学生ではなかったです。でも、教育系の大学だったので、発表とか模擬授業とかを繰り返しているうちに徐々に話すことに慣れました。

Q 学生の時に見ていた教師に自分になってみて、教師のイメージは変わりましたか？

A 先生になろうと思って、学生時代から先生の様子を見ていて、先生っていろんな視点で見ないといけないとか、先生にこれされたら嬉しいとか考えていたんですけど、やっぱり教員と生徒は見ているところが違うし、気をつけないといけないところが多いなと感じています。そういう面では、今までの先生方はいろんなところを見てくださってたんだなと感じています。



令和6年度に採用された

先輩の声

一人一人の物語と新しい発見



Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 中学校1・2年生の担任の先生との出会いが大きいです。教科は社会を教えてもらって、陸上部でもお世話になってたんですけど、温かい先生でいい先生だなと思って、自分もこんな先生になりたいなと思ったのがきっかけです。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 何でも聞ける先輩も多くて、とてもいい雰囲気だと思います。登校しにくくなっている生徒への関わりをアドバイスしてもらったり、家庭訪問に同伴していただいたりと、たくさん先生に支えてもらっています。

Q 学生時代にもっとしておけばよかったことは？

A 箱根駅伝を目指して部活一色の学生生活だったので、部活以外のことをもう少し経験しておけば良かったかなと思います。でも、大学2年生の時に給水役で出場できたのはいい思い出です。

Q 授業をしている中での手応えや喜びは？

A 教育実習の研究授業と違って、授業の準備を毎日続けるのが大変だなと感じるときはありますが、授業がうまくいった時は嬉しいですね。例えば、ある単元で、生徒たちに、視野を広げて考えて欲しいというねらいをもって準備した問いと資料で授業をした時に、ねらいどおり、生徒が考えてくれたときに、とても手応えを感じました。

生徒が目を輝かせながら授業に取り組む姿が大好き



大和高田市立高田西中学校

社会科教諭 不二 黎人

Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 高校時代に新体操部の活動のために減量を頑張りすぎて体調を崩したときに、親身になって助けていただいた先生を見ていて、私もこんな風に、誰かを支えられる存在になりたいなと思ったのがきっかけです。

Q 授業を考え行中で、難しいなと思ったことはありますか？どう乗り越えた？

A 家庭科は学校で一人なので、これで合ってるの？という確認ができないのが一番難しいなと思います。不安を解消するためには自分が努力するしかないで、一生懸命教材研究しています。例えば、家計管理の資産形成も教えるんですけど、詳しく知るために銀行に行って教えてもらったり、オンライン講座を受講したり、投資をしている先生に聞いたりして、自分自身でもしっかり理解するようにしました。おかげで自信をもって授業をすることができました。

Q 学生時代にしていた役に立っていることは？

A 1つ目は、スクールサポーターです。授業以外の部分も一緒に経験させていただきました。2つ目は、飲食のバイトです。年上の人と会話することが多いので、マナーや対応力がついたかなと思います。3つ目はテーマパークでのバイトです。老若男女の方、海外の方など様々な人に対応する中で、コミュニケーション力が高まったかなと思います。



生徒や先輩の先生方とたくさん話すことが大好き



奈良県立奈良高等学校

家庭科教諭 大平 杏奈

Q 教師になろうと思ったきっかけは？

A 小学校の先生が、いつも僕を輝かせてくれて、それが嬉しくて、学校が楽しいなと思っていました。自分も子どもたちに、伝えたいなと思ったのがきっかけです。発達障害がある人と関わる中で、特別支援教育に興味を持つようになって、そういった子どもたちにも学校って楽しいなって思ってもらいたいなと思って、特別支援学校の先生を目指しました。

Q 憧れていた教師になった感想は？

A 学生時代に思っていたときよりも、やりがいを感じています。朝、バスから降りてすぐに僕の所に駆け寄って来てくれたり、授業中にできた！って伝えに来てくれたりしたときに、信頼関係が築けているなど実感するし、できることが少しずつ増えて喜んでくれる子どもの笑顔を見たときに、本当に特別支援学校の教師になって良かったなと思います。

Q おすすめの教採対策は？

A 自分自身が、仲間と一緒に取り組むことで、一人では気づかないことにも気づかせてもらったり、新しいことを教えてもらったりしたので、仲間を作ることが大切だと思います。

教員を目指す方へのメッセージ

学生時代、自分もうまくできるのかなという不安はあったけど、日々実践の中で少しずつ自信もついてきます。たくさん子どもや先生と関わることができ、子どもの成長に携われるやりがいのある仕事だと思うので、ぜひ教員を目指してがんばってください。



一歩ずつ成長する子どもを見るのが大好き



奈良県立奈良東養護学校

教諭 上田 樹